【質疑応答】

■施設の大きさや立地等に関すること

Q．敷地面積と建物の面積を確認したい。

A．敷地面積は約 58,000 ㎡、建物の延床面積は約 5,000 ㎡を予定している。

Q．敷地北側の隣接地は面積 58,000 ㎡に入っているのか？

A．入っていない。

Q．全国的に見て、今回の道の駅の大きさはどうか？

A．交通量の多い国道 17 号バイパスと国道 125 号に面しており、交通量から駐車場台数を設計していくため関東でも有数の広さとなる。建物も大きい方であると認識している。

Q．17 号バイパスに新しく設ける交差点からの道路はどこに延びていくのか？

A．熊谷東中学校西側の南北道路までを予定している。

■施設の機能や運営等に関すること

Q．入浴施設なども予定しているのか？

A．現時点では予定していない。

Q．付近の入浴施設や熊谷スポーツ文化公園などとの連携は考えているか？

A．施設内に観光案内所を設けるので、付近の施設に限らず市内の観光施設や事業者の方と告知や案内などについて連携していきたいと考えている。

Q．案内などの情報を提供するだけではなく、相互の乗り入れなどについて検討する必要があると思う。

A．オープンまでには地域事業者の方と連携体制を築けるよう、準備していきたい。

Q．災害時に避難場所になる可能性はあるか？

A．一時避難場所となる予定。

Q．災害時は、消防、自衛隊、ヘリポートなどの利用がされるのか？

A．本日の説明は、あくまで提案の内容となる。今後関係者と調整を進め、運用方法を定めていく。

Q．説明中に花火について触れていたが、イベントとして行ったりするのか？

A．花火大会のイベント告知のような情報提供を考えている。

Q．八木橋、馬車道の事業への関わり方、道の駅の運営主体は誰になるのか？

A．２社とも事業者グループに入っているので、運営主体として関わっていく形になる。

Q．施設の運営時間は？

A．馬車道の飲食店は１１時から２２時まで、農水産物直売所は９時から１７時まで、フードコートは１１時から２０時までを予定している。

Q．駐車場やトイレは２４時間使えるのか？駐車場で仮眠などもとれるのか？
A．駐車場やトイレ、道路情報の提供は２４時間利用可能である。駐車場での仮眠も可能であるが、車中泊の利用については今後の調整による。
Q．警備員の配置は？
A．常に警備員を配置する予定ではないが、大型イベントの開催時などは警備員を配置する考えである。

■事業の実施に関すること
Q．道の駅は、市が主導で行うプロジェクトなのか？土地の用意などどのような形態の事業なのか？
A．市が行う事業であり、土地は、池上地区のほ場整備事業で生み出した土地を市が取得し、道の駅を整備する予定である。
施設の維持管理・運営は、民間事業者のノウハウを生かして行ってもらう。市は、モニタリングとして経営状況のチェックを行っていく。
Q．もっと早く実現化できれば良かったと思うのだが。
A．非常に広い敷地となるため用地の確保の面や、市街化調整区域であることで容易に開発が出来ないため、実現化に時間を要した。
Q．市内では２か所目の道の駅か？３か所目の予定はあるか？
A．道の駅めぬまに続き市内２か所目となるが、３か所目の予定は立っていない。
Q．事業の失敗の可能性はあるか？
A．失敗しないように、事業者のノウハウを生かしながら市と事業者が連携して進めていきたい。

■その他
Q．このような説明会は今後も行っていく予定か？
A．今回は優先交渉権者の提案内容を報告させていただいた。今後設計作業を行っていくので、折をみて説明会を開催していきたい。